

久留米大学を受診した患者さんへ

「BP230 型水疱性類天疱瘡の臨床研究」の研究に使用する試料について

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている以下の試料を使用します。

- 1) 期間：1998 年 1 月から 2012 年 12 月
 - 2) 受診科：皮膚科
 - 3) 対象疾患名：水疱性類天疱瘡
 - 4) 使用する試料：血液
-

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承いただけますよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：久留米大学医学部皮膚科学教室
研究代表者：久留米大学医学部皮膚科学教室 講師 石井文人
研究分担者：同 准教授 古村南夫
同 准教授 大畑千佳

2) 研究の意義と目的：水疱性類天疱瘡は自己免疫性水疱症の代表的疾患の一つです。自己抗原として BP180, BP230 が知られていますが、抗 BP230 抗体のみを有する水疱性類天疱瘡は抗 BP180 抗体を有する水疱性類天疱瘡に比べ稀であります。また抗 BP230 自己抗体の病原性の詳細は解明されていません。本研究の目的は、BP230 型水疱性類天疱瘡の病態を明らかにすることで、今後の診断、治療また病原性の解明にあたり大きな意義があります。

3) 研究の方法：日常診療で用いられている診療録や検査結果からデータを収集します。さらに被験者から得られた血清を用いて免疫ブロット法、ELISA 法という方法を用いて BP230 組み換えタンパクとの抗体 - 抗原反応を確認し、被験者の BP230 に対する自己抗体の産生の有無を確認します。

4) 研究期間：平成 26 年 4 月倫理委員会承認後～平成 30 年 12 月 31 日

5) 上記の試料の使用を選定した理由：血清を用いることで最も簡易にまた多くの試料の検査が可能です。

6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：個人を特定できる情報（住所、氏名、生年月日など）を取り除き、新たに別の符号を付けます。個人を特定できる情報と符号との関係に対応させた記録は、久留米大学医学部皮膚科学教室の他のコンピュータなどから切り離されたコンピュータの外部記憶装置を通じて CD などに保存し、個人情報管理責任者あるいは個人情報分担管理責任者が保管庫に管理します。

7) 研究成果の発表の方法：学術集会や学術論文にて研究成果を発表します。

8) その他：

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

石井文人（久留米大学医学部皮膚科学教室 教授）

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67

TEL: 0942-31-7571, FAX: 0942-34-2620

研究番号 K001